

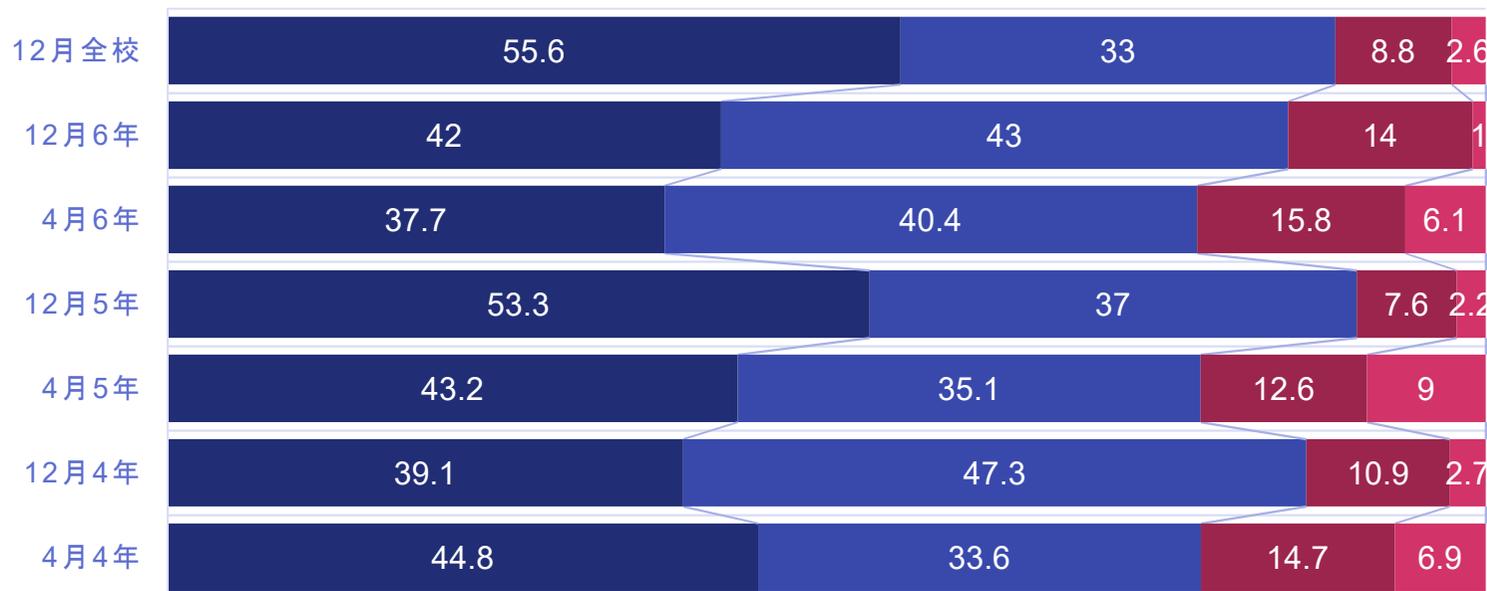
学校評価

わくわくする学校づくりに向けたアンケート結果 速報

川崎市学力状況調査（4年～6年対象）質問項目より、本校のめざす子供の姿にかかわる3大質問項目

学校に行くのが楽しい

■とてもそう思う ■そう思う ■そう思わない ■まったく思わない

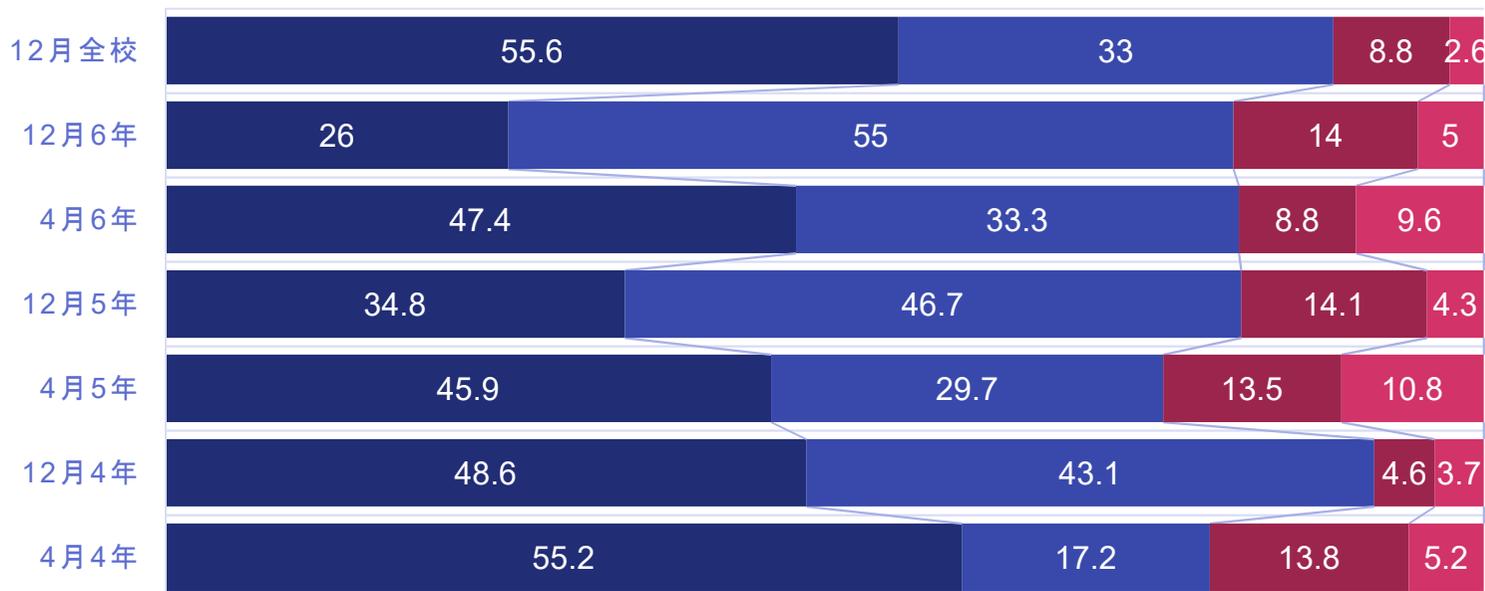


登戸小

川崎市学力状況調査（4年～6年対象）質問項目より、本校のめざす子供の姿にかかわる3大質問項目

自分にはよいところがあると思う

■とてもそう思う ■そう思う ■そう思わない ■まったく思わない

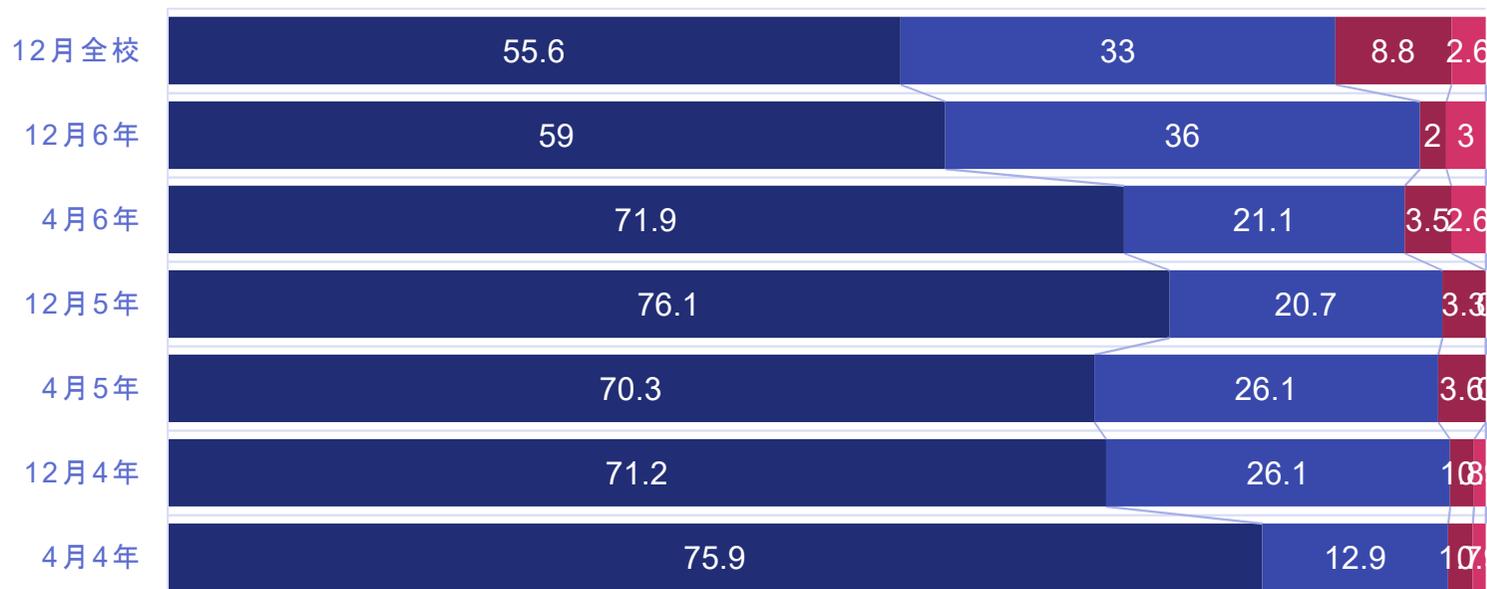


登戸小

川崎市学力状況調査（4年～6年対象）質問項目より、本校のめざす子供の姿にかかわる3大質問項目

人の役に立つ人間になりたいと思う

■とてもそう思う ■そう思う ■そう思わない ■まったく思わない



登戸小



学習指導・教育課程

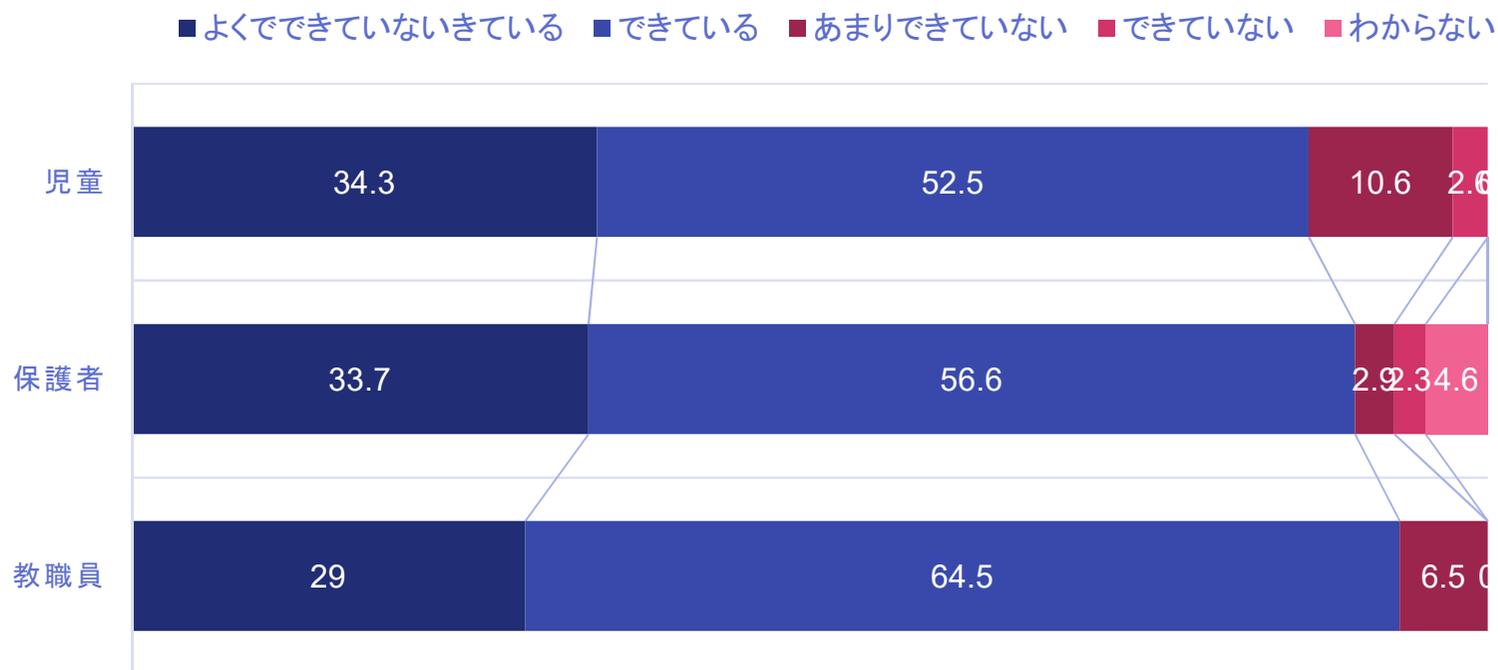
①基礎・基本の確実な習得と活用する力・互いに高めあう子どもの育成

- 全ての教科を通して学ぼうという意欲を高め、「わかる」「できる」「楽しい」を実感し、共に学び合う子供を育てます。
- 習ったことを生かし、意欲をもって学べるよう導入を工夫します。また 具体物やノートを活用し考えを整理したり振り返りをしたりして次の学習につなげます。
- 朝の短時間学習等を通して、基礎基本的な問題に繰り返し取り組み、知識理解の定着につなげます。また、学習状況調査の結果等を参考にして各学年の実態に合った取り組みをしています。



- 1年生では、学ぼうという意欲を高めるために「やってみたい」と思える導入の工夫や活動内容にしています。低学年の国語だと、なりきったり動いてみたりすることで文章の内容理解を深めていくなどがあります。
- 6年生では、子どもの振り返り（ノート）などをコピーして教室に掲示し、友だちの考えを知る機会や、よりよい振り返りの仕方を学ぶ機会を作っています。

①基礎・基本の確実な習得と活用する力・互いに高めあう子どもの育成



登戸小



学習指導・教育課程

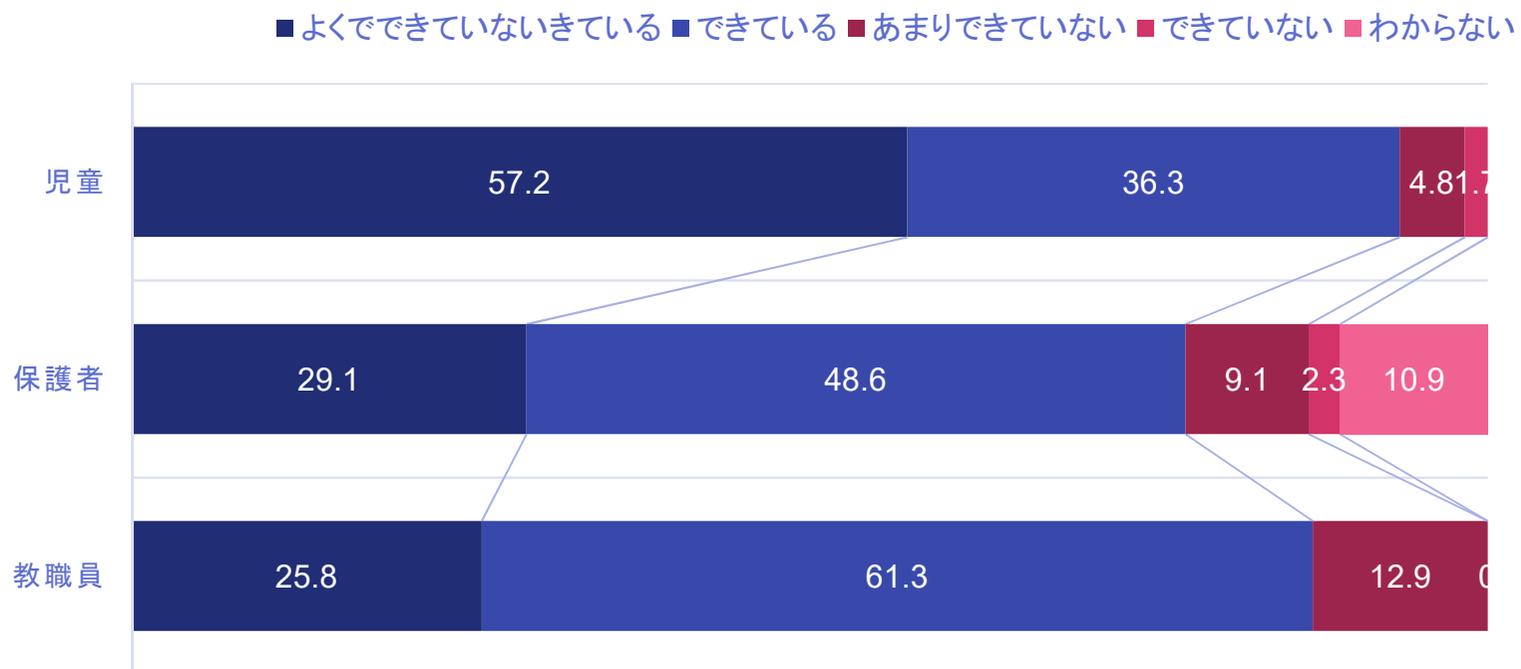
②個に合わせた支援の充実

- ・ 少人数指導（35人以下学級編成）、教育サポーターによる支援を行います。
- ・ 英語、算数、音楽、書写、体育においては専科的な役割を担う教員を配置し指導の充実を図ります。



- ・ 算数では4年生では少人数指導、3年生では入り込みの指導を取り入れました。
- ・ 専科指導では、その教科を専門とした教員が指導を行いました。子ども達の学習の理解度を上げたり、複数の教員の目で指導・支援したりすることに取り組みました。

②個に合わせた支援の充実



登戸小

学習指導・教育課程

3 すべての人に
健康と福祉を



11 住み続けられる
まちづくりを



13 気候変動に
具体的な対策を

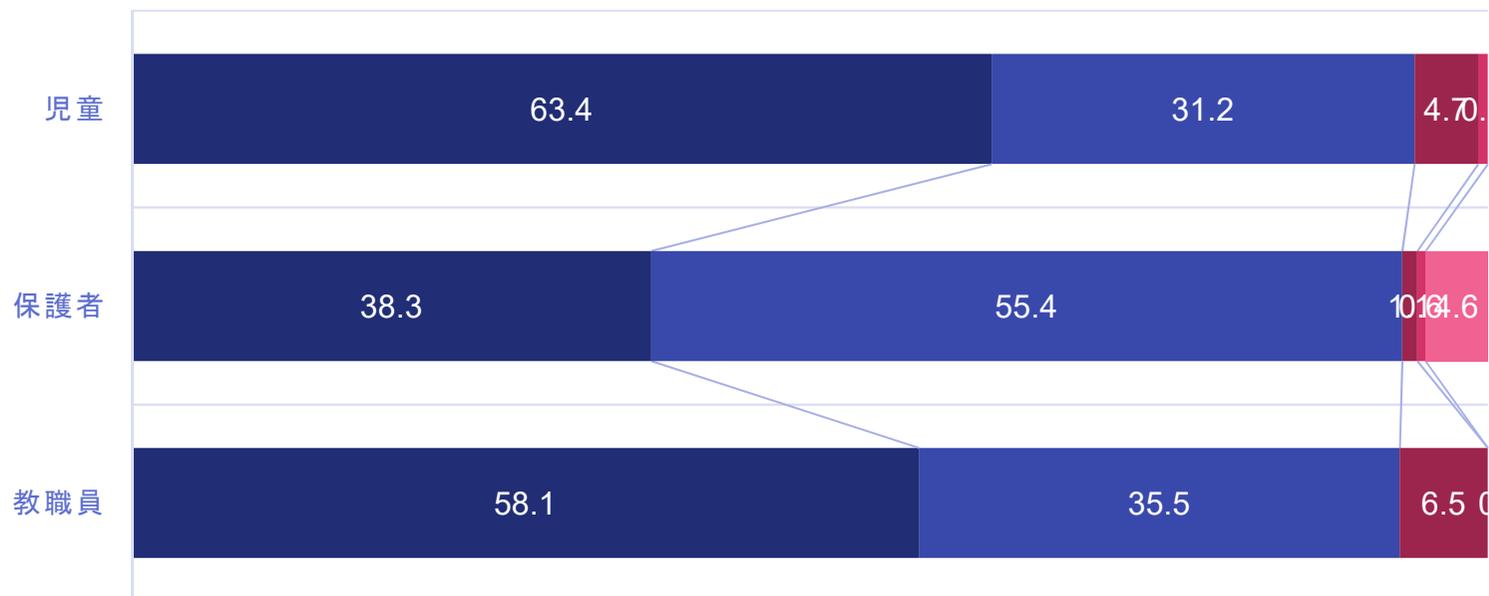


③防災・防犯教育の充実

- ・ 避難訓練・防犯訓練の想定ややり方を工夫したり、自分の身を守るための指導を行ったりします。
- ・ 様々な状況に対応した避難訓練（火災、地震、洪水、不審者対応）を年間6回実施しています。
- ・ 冬休み前に、家庭で防災について話し合えるように、非常時の備えや家庭で必要な確認項目についての授業を実施しました。
- ・ 児童用非常袋を学校で保管を開始しました。（1月より）

③防災・防犯教育の充実

■よくできていないきている ■できている ■あまりできていない ■できていない ■わからない



登戸小

学習指導・教育課程



④ 情報教育の充実

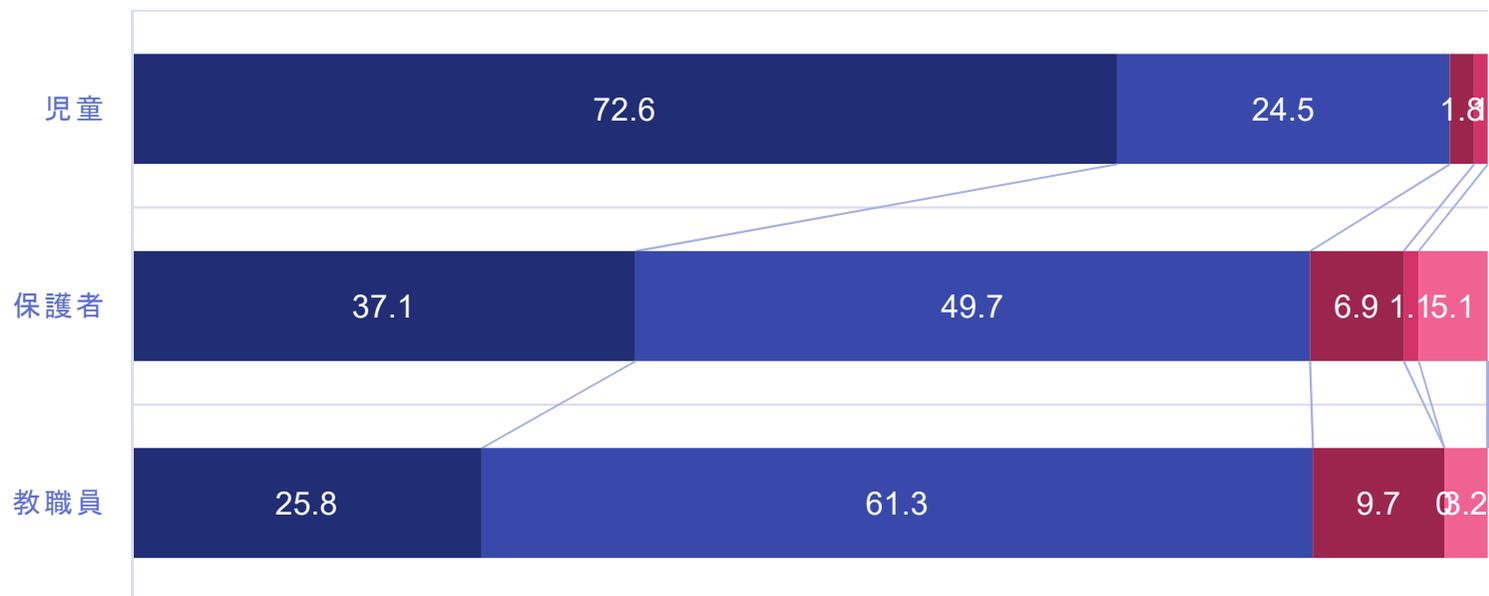
- 一人一台タブレットPCを利用して、機器の端末操作方法を系統的に指導し、適切に活用できる力と態度を育成します。
- 発達の段階に合わせて系統的に情報モラル教育を進め「適切なコミュニケーション」の力を育てます
- 保護者と共に学び、日常に生きる情報モラル教育を工夫し実践します。

→端末を活用して調べたり、発表したりする場面を教科や学年を横断して行いました。
→インターネットを活用することでどのような危険があるか考える授業を行いました。授業参観で授業を行い、ご家庭で考えてもらう場面を設定しました。



④情報教育の充実

■よくできていないきている ■できている ■あまりできていない ■できていない ■わからない



登戸小

学習指導・教育課程



⑤健康教育・運動する子ども

・日々の体育授業や養護教諭・学校栄養士による健康に関する授業や日常的な衛生管理への意識を高めるなど、健康や体力に関心をもつ子供を育てます。



【キラキラチャレンジ】

今年度より、休み時間や体育の授業の中で、縄跳びやフラフープなどの種目に取り組み、日常的に運動する習慣を身につけられるようにしています。運動が苦手な児童も取り組めるように体育委員が中心となって工夫しています。

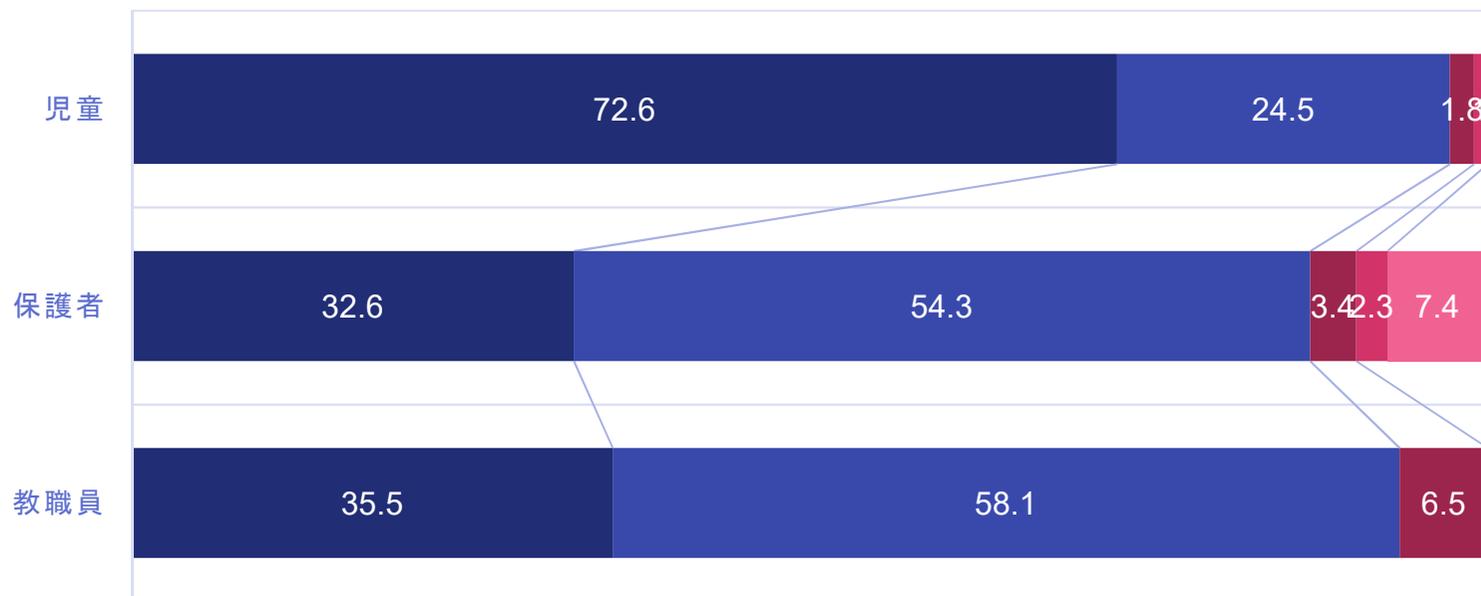


特別活動の時間に、担任と協力し、養護教諭・学校栄養士が健康や栄養について授業を行いました。授業内で自分の目標をたて、家庭での実践を通して、より良い生活習慣の定着をはかりました。

登戸小

⑤健康教育・運動する子ども

■よくできていないきている ■できている ■あまりできていない ■できていない ■わからない



児童支援

4 質の高い教育を
みんなに



5 ジェンダー平等を
実現しよう



⑥命の重さや価値を実感し、思いやりの気持ちをもつ

- 年間の教育活動を通して、自分も相手も大切にできるように努めています。(人権週間、子どもの権利学習、SOSの出し方・受け止め方教育、行事など)



『なかよし会』
ひまわり級と1
年生の交流会を
行いました。
遊びながらお互
いを知り、仲良
くなりました。

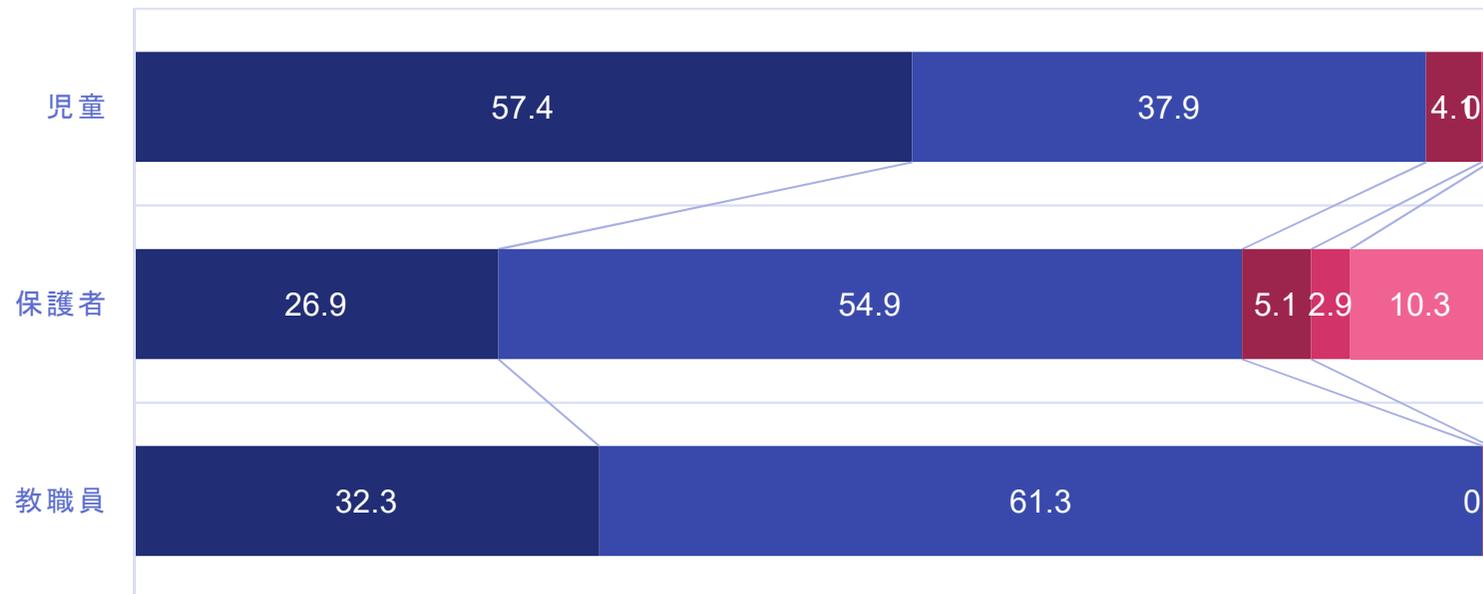


人権週間には共生*共育や道徳、夏休み前にはSOSの出し方・受け止め方教育を行い、命の大切さや思いやりについて考える学習を積み重ねました。また、子どもの権利学習において、自分たちに必要な権利についても話し合い、理解を深めました。

登戸小

⑥命の重さや価値を実感し、思いやりの気持ちをもつ

■よくできていないきている ■できている ■あまりできていない ■できていない ■わからない



児童支援



- ⑦共生・共育の実施、コミュニケーション力の育成、いじめを許さない学校風土
- 各学年7時間の「共生*共育プログラム」を行い、社会性のスキルの習得に努めます。
- 「学校生活アンケート」を実施し、一人一人の思いをくみとることで、いじめの防止に努めます。
- 教職員はいじめ防止委員会を計画的に開催し、教職員で課題を共有しながら、いじめ防止・問題解決に努めます。
- 支援教育コーディネーターを中心に子供の心に寄り添ったチーム支援を行います。

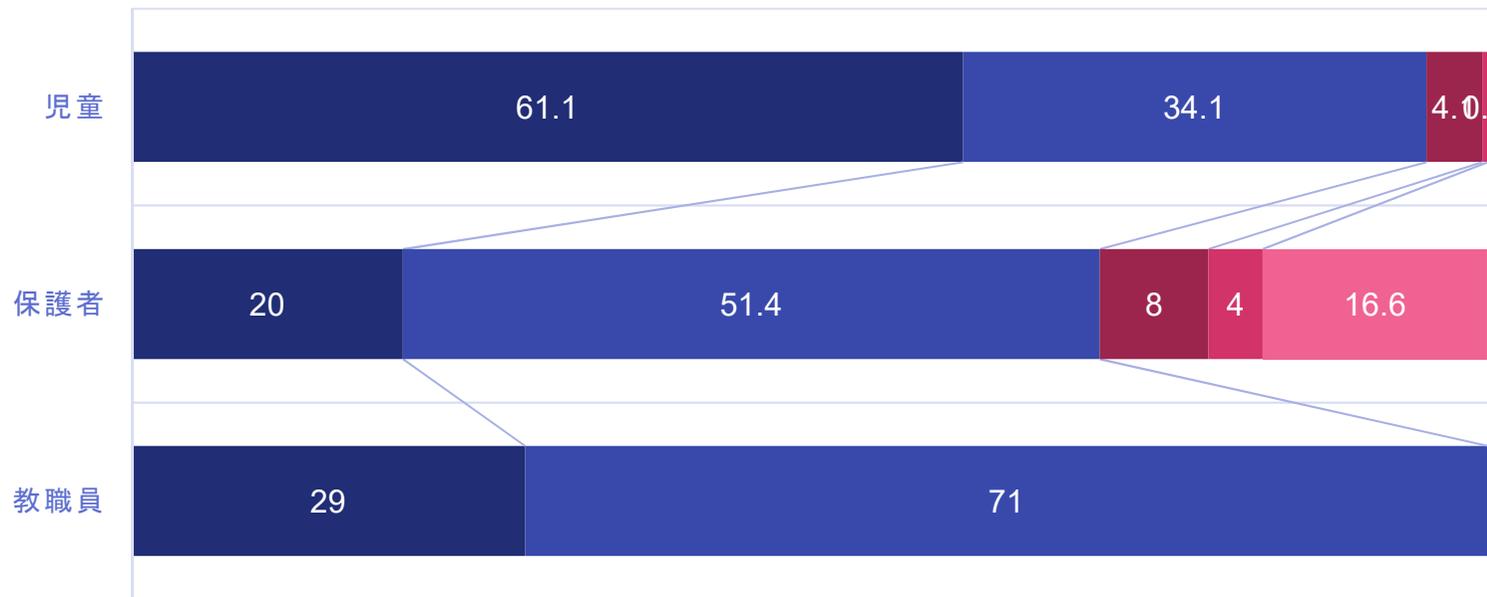
「かわさき共生*共育プログラム（年7回）」は自分づくり・友達づくり・仲間づくりをプログラムの柱とし、学年や時期、諸問題に応じて指導計画を基にして実践しています。「学校アンケート（年3回）」は、子ども達の学校生活の実態を把握し、きめ細かな対応や支援をするために行っています。

学校ホームページに掲載されている「いじめ防止基本方針」をもとに、全職員が「いじめや暴力は絶対に許さない」という気持ちを持ち、毅然とした態度で指導に臨んでいます。学校生活全般の悩み事に、担任・学年主任・支援教育コーディネーター・養護教諭など、子ども達が楽しく学校生活を送れるように様々な角度から支援しています。心を落ち着かせて話ができる「ほっとルーム」という部屋もあります。

登戸小

⑦共生・共育の実施、コミュニケーション力の育成、いじめを許さない学校風土

■よくできていないきている ■できている ■あまりできていない ■できていない ■わからない



登戸小

児童支援

10 人や国の不平等をなくそう



11 住み続けられるまちづくりを



16 平和と公正をすべての人に

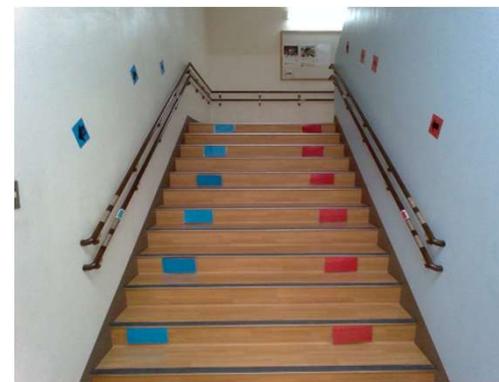


⑧皆が気持ちよく過ごせるための規範意識の育成

- ・ 児童会活動を中心に、子供たち自身が気持ちよく過ごすことができる学校生活のルール作りについて考える機会を設けていきます。
- ・ 生活目標を通して、規範意識の育成に努めています。

・ 運営委員会では、「学校をよくしようポスト」を設置したところ、児童から「階段で右側を歩いている人が少ない」という声が寄せられました。そこで、階段の歩行について自分たちで働きかけを行いました。自作の色分けカードを使い、右側通行が意識付けられるように工夫しました。

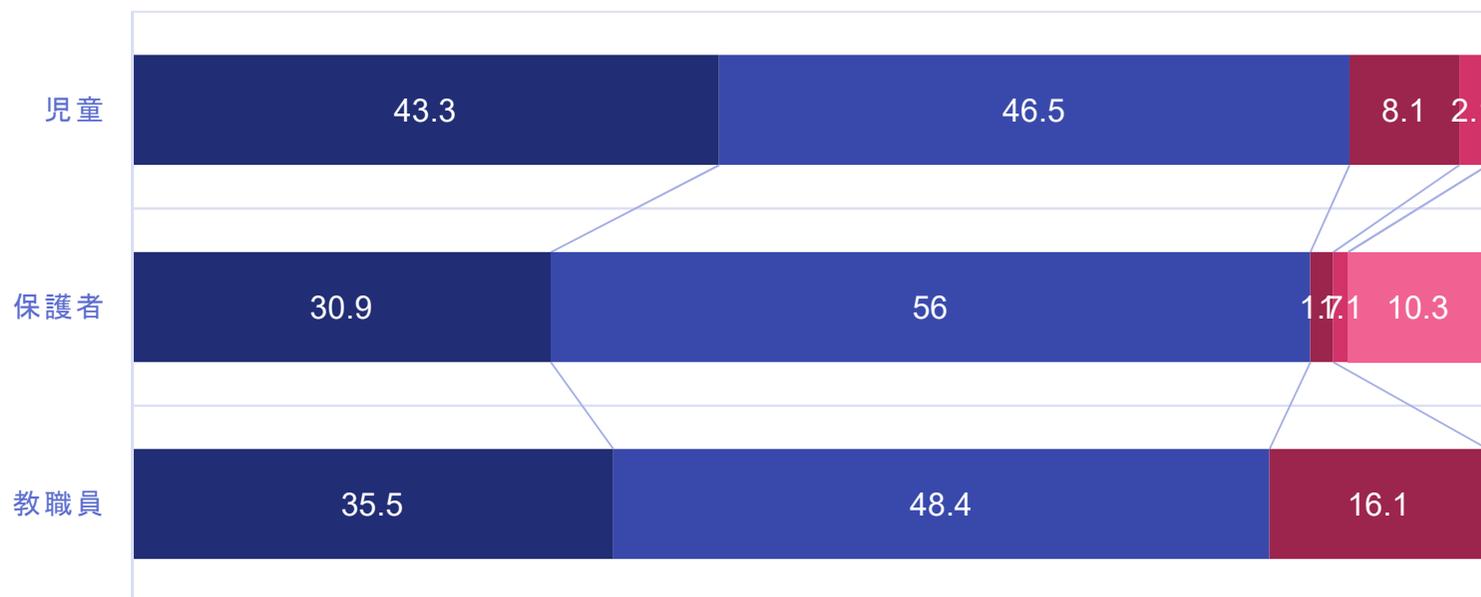
・ 朝会で生活目標について全校で確認する機会をつくっています。児童が考えを発表する場面もあり、自分たちでよりよい生活をつくっていかこうとする思いを育成しています。



登戸小

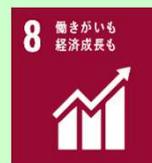
⑧皆が気持ちよく過ごせるための規範意識の育成

■よくできていないきている ■できている ■あまりできていない ■できていない ■わからない



登戸小

特別活動



⑨主体的に取り組む気持ち、自己有用感の育成

- 委員会活動・クラブ活動、係活動その他の活動において、子供たちの発想や意欲を生かした活動に取り組み、自分たちで楽しい学校をつくれるように指導します。
- 運動会や日常の児童会活動など児童の発想から活動が進められるようにします。
- 行事を通して協働し、連帯感・達成感を味わわせます。



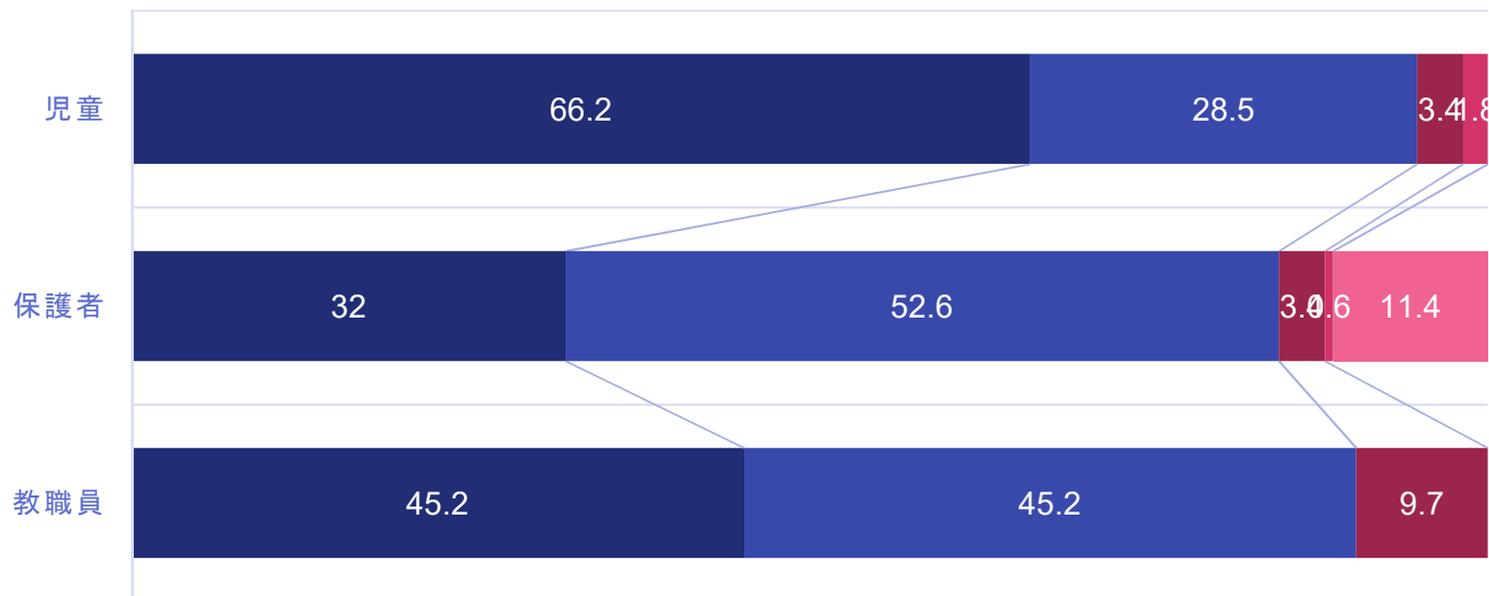
今年の運動会は、6年生を中心に企画運営しました。各学年でも、6年生からおりてきたことをもとに、自分たちの演技の工夫や盛り上げについて話し合い、実行しました。



委員会活動では、よりよい学校づくりのために、各委員会が活動しました。放送委員会では、児童が時間を気にせず掃除に集中できるように音楽を流すことを提案し、実行しました。

⑨主体的に取り組む気持ち、自己有用感の育成

■よくできていないきている ■できている ■あまりできていない ■できていない ■わからない



登戸小

安全安心な環境



⑩危機管理・施設の整備

- 心肺蘇生法・AEDやアレルギー研修、学校安全マニュアルを活用します。
- 日頃の感染防止対策の徹底、教職員による清掃および消毒作業、子供の作品や学習に活かせる掲示物の工夫などを行い、清潔な空間を心がけます。
- 地域の安全見守り、避難所運営会議、PTAと連携し児童の安全確保を図ります。
- 感染予防教育や交通安全教育、薬物乱用防止教育等を実践し、安全に対する意識向上を目指します。
- 教育委員会、地域、保護者と協働し、学校施設設備環境の改善に努めます。

定期的に薬剤師の点検を受けながら、教室の照度・二酸化炭素濃度・水道の水質等を保つよう努めています。また、登下校の見守りやパトロール等、地域やPTAの方のご協力に感謝申し上げます。

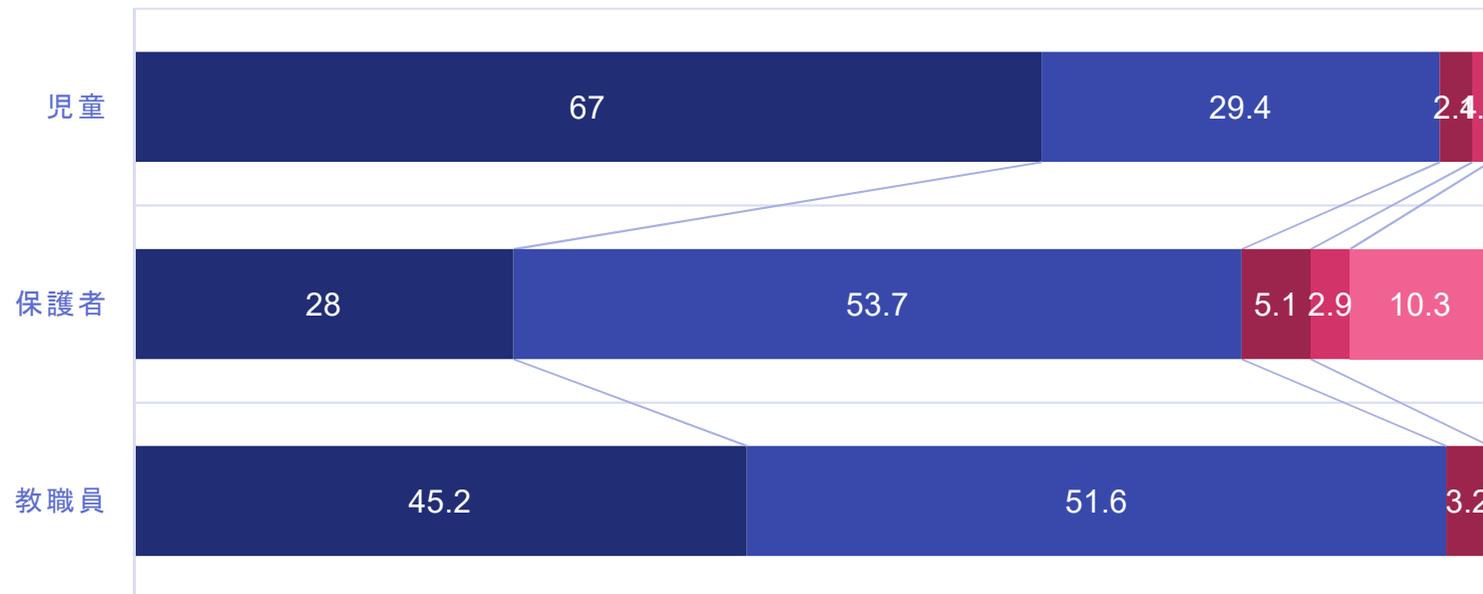


外部講師を招いての学習では、臨場感をもって話をさせていただきました。また、主に保健室を発信元として、感染予防等について、ポスターなどで呼びかけました。



⑩危機管理・施設の整備

■よくできていないきている ■できている ■あまりできていない ■できていない ■わからない



登戸小

保護者・地域との連携

⑪地域に愛着をもてるような教育活動



- 生活科・総合的な学習の時間・社会科の学習、行事等で地域の「人・もの・こと」との出会いやふれあいを通して地域を愛する気持ち、感謝の気持ちを育てます。
- 目的をもって地域に出かけ、地域のよさを実感する活動を取り入れます。
- 積極的に地域教育資源を開発し、地域と連携した授業開発を進めます。



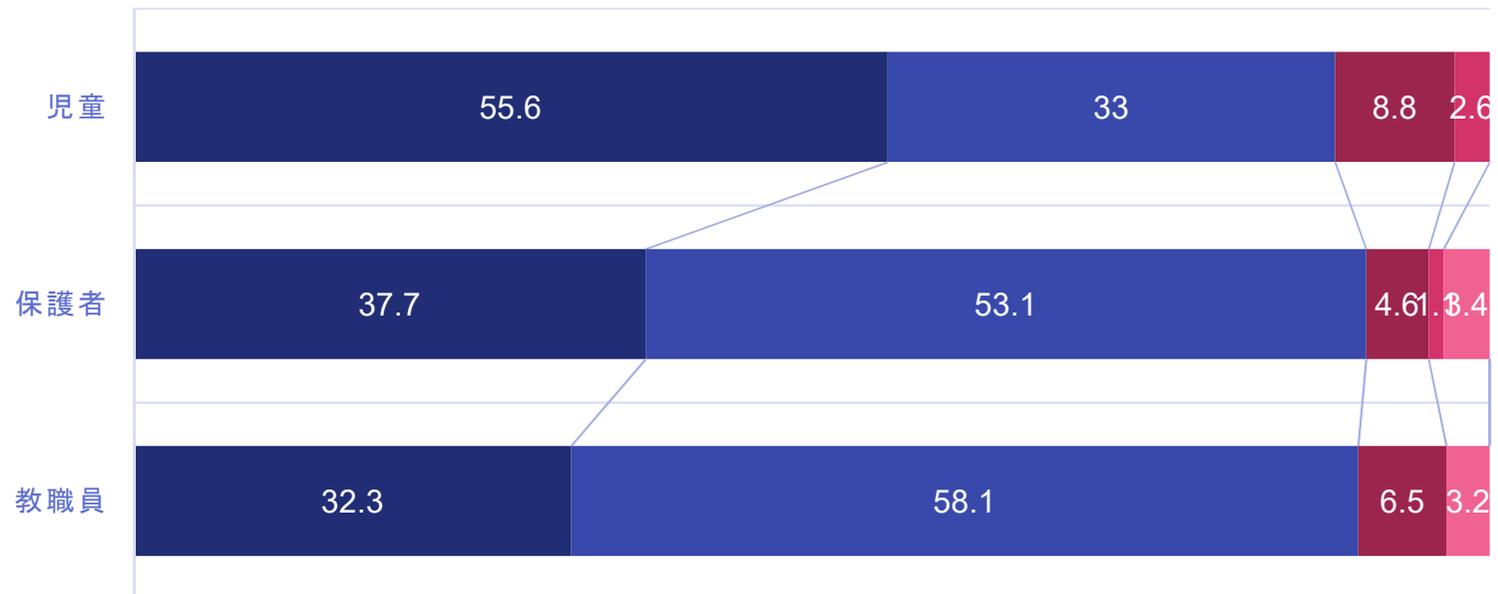
4年生の総合的な学習では福祉を学習しています。「みんなにやさしいまちづくり」の単元で「やさしさ日本代表をめざそう！」を合言葉にポッチャを通してたくさんの人とつながろうとしています。地域の「福祉フェス」にも有志で参加しました。



5年生の総合的な学習の時間では、環境について学習しているため、川崎100周年の緑化フェアに参加し、花を植えたりプランターを作ったりして登戸の環境をよくする活動をしました。

⑪地域に愛着をもてるような教育活動

■よくできていないきている ■できている ■あまりできていない ■できていない ■わからない



登戸小

保護者・地域との連携

⑫学校評価を生かした教育の改善・情報発信



- 学校便り・学年便りにおいて教育方針や児童の様子を保護者・地域の方々にお知らせしたり、随時ホームページを更新したりします。
- 保護者向けの手紙、調査結果等メールによる配付をします。紙文書の削減のために、ミマモルメやホームページによる文書配付を進めます。
- 学校教育推進会議でのご意見や保護者アンケートを学校改善に役立てていきます。

・ 日程（学校の行事・学年の主な行事など）、詳しいお知らせ（個人面談・学校公開日など）、学校生活上のお願い

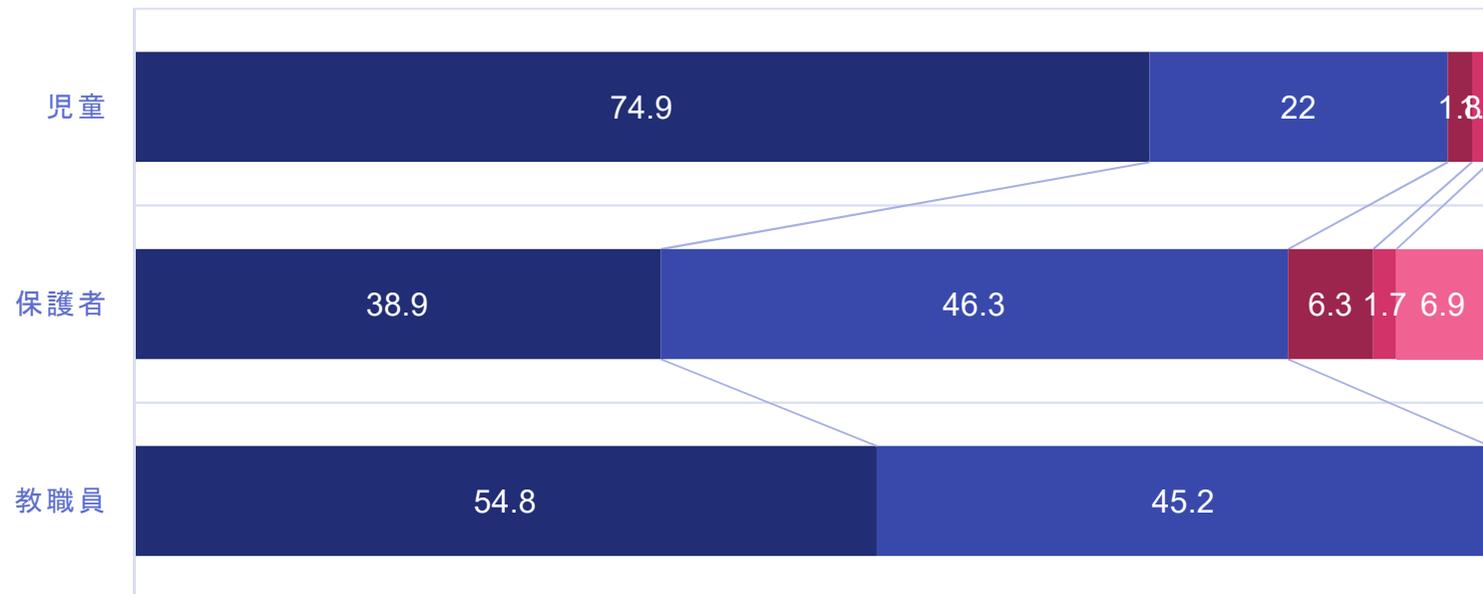
や注意点（冬季の防寒着・通学中の様子など）は「学校だより」にまとめます。一つにまとめることで、保護者の方に分かりやすく正確に情報が伝わる様に努めました。

・ ボランティアの募集や希望調査などは「ミマモルメ」を、学校・学年からの様々なお知らせは「学校Webページ」を活用しました。データ化を進めることで、保護者の方に迅速で簡単に手続きや情報確認ができる様に努めました。

・ 地域の行事に参加した様子、幼稚園・保育園・中学校との交流の様子など「学校だより」や「学校Webページ」を使って毎月お知らせしました。様々な連携の仕方を実践し、継続可能な地域との連携の仕方を考えました。

⑫学校評価を生かした教育の改善・情報発信

■よくできていないきている ■できている ■あまりできていない ■できていない ■わからない



登戸小